

イスラエル＝アメリカ帝国主義は

ガザ大虐殺やめろ!

Stop Genocide in GAZA

1/21



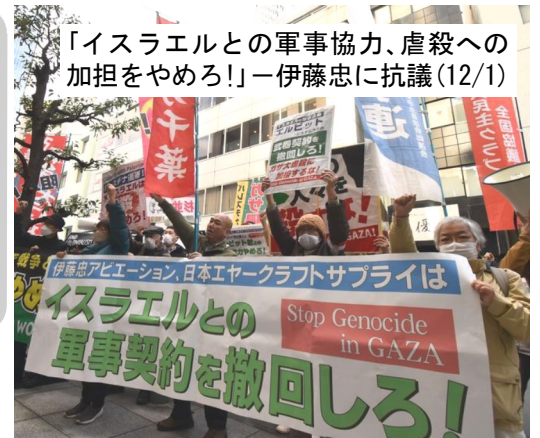
12・9 新宿反戦デモ

新宿反戦デモ

1月21日(日) 13時

新宿駅東口駅前広場(アルタ前)

★リレーアピール後、14時デモ出発



パレスチナ人民の闘いに応え

虐殺の加担者＝岸田倒そう!

主催：改憲・戦争阻止！大行進 東京

東京都台東区元浅草2-4-10 五宝堂ビル5階 080-6053-1751 (本山)

kaikensoshi_daikoushin@yahoo.co.jp

大行進ツイッター(X) @grandmarch2020 ⇒



ガザ大虐殺許すな！ 世界戦争阻止する反戦闘争を！

イスラエル軍によるパレスチナに対する侵略戦争、ガザ全土への侵攻・空爆・大虐殺を今すぐ止めよう。

アメリカ帝国主義(米帝)の中東軍事支配、その要としてのイスラエルによる侵略と虐殺に対する怒りの爆発であり決死の闘いとしての10・7蜂起に応え、国家権力と激突しながら「パレスチナ連帯」を貫いて闘う世界の労働者人民と連帯し、反戦闘争を爆発させよう。

何よりも岸田こそ虐殺の加担者だ。虐殺が日々激化している只中の12月26日、岸田政権は新たにハマス幹部への資産凍結を決定し、駐日イスラエル大使館からは「歓迎」「感謝」が寄せられた。日本政府・企業がイスラエルとの軍事協力を深めている。虐殺の共犯者＝岸田を打倒する

闘いが決定的になっている。

戦争の一切の元凶は、米帝の世界支配の破産、米帝を基軸とする戦後世界体制の崩壊である。中東、東欧、東アジアという戦後的支配の要であり危機の集中点、それゆえにイスラエル＝軍事国家、NATO、日米安保という強力な軍事体制を堅持してきた地点において、支配の「裂け目」から矛盾が全面的に噴き出している。大没落し国内外の両面で危機と破産を深める米バイデン政権は、自らの世界支配の延命をかけて、「唯一最大の競争国」とする中国の体制を、持てる軍事力を総動員して転覆・粉砕する大戦争＝世界戦争に突き進んでいる。

帝国主義の侵略戦争＝世界戦争を阻止する反戦闘争の巨大な爆発をかちとろう。

大軍拡予算＝戦争国会粉砕！ 岸田打倒の大デモを！

ウクライナ戦争を激化・拡大させ、パレスチナ・ガザへの残虐な侵略戦争を強行している帝国主義は、米日の主導で対中国の侵略戦争の準備を加速させている。米海兵隊MLRの発足や自衛隊ミサイル基地化など沖縄を対中国の軍事要塞にし、「戦場」を想定した米軍・自衛隊の大軍事演習が連続的に行われ、空港・港湾の軍事使用が実戦の「地ならし」として繰り返されている。

24年度予算案の防衛費は、前年比1兆1千億円増で過去最大の7兆9496億円だ。岸田はついに殺傷兵器の輸出にも踏み込んだ。「裏金」問題で腐敗を極め政権崩壊的危機に陥る岸田政権は、帝国主義の支配の延命をかけて、大軍拡・改憲・戦争国家への道に突き進んでいる。岸田打倒の反戦闘争を巻き起こす時だ。首都・東京を揺るがし、大軍拡・戦争推進の岸田を打倒する反戦デモを！大軍拡予算・戦争国会粉砕の声を轟かせよう。1・21新宿反戦デモに結集しよう！

防衛装備移転三原則見直し弾劾！

殺傷兵器輸出を許すな！

岸田政権は12月22日の閣議決定で、「防衛装備移転三原則」と運用指針を改定し、ついに殺傷兵器の輸出に道を開いた。ライセンス生産品の提供元国・第三国への輸出を解禁し、即日、迎撃ミサイルパトリオットの米国への供与を決定した。22年末の安保3文書に続く、憲法9条の建前の完全なる破壊、戦争国家への大転換であり、何よりもウクライナへの本格的な軍事支援に踏み込んでいくものだ。武器輸出国・戦争推進国に突き進む岸田を倒そう。

辺野古 代執行 絶対許さない！

12月28日、岸田政権は辺野古新基地建設を巡る計画変更承認の「代執行」に踏み切った。沖縄の思いを徹底的に踏みにじり、基地建設を暴力的に強行するこの暴挙を絶対に許さない！だが、不屈の怒りと闘いを圧殺することはできない。基地建設を阻止するのは労働者民衆の実力の闘いだ。戦争同盟＝日米安保粉砕・全基地撤去を貫き、岸田打倒の反戦闘争の爆発を！



辺野古ゲート前での工事阻止闘争(23年5月)